

地域発
公明党

さわやか No.52 ニュース

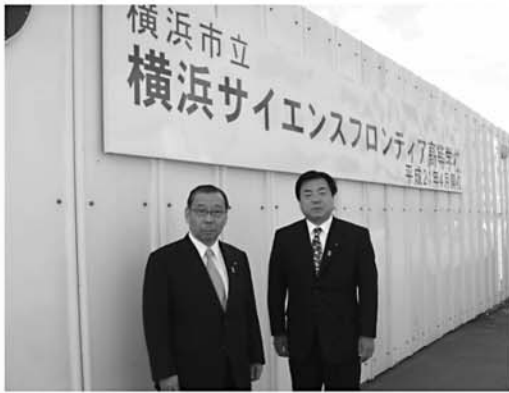
県会・市会
鶴見政調会

発行責任者
鈴木 ひでし
まきしま 秀昭

学びの場 鶴見に次々オープン

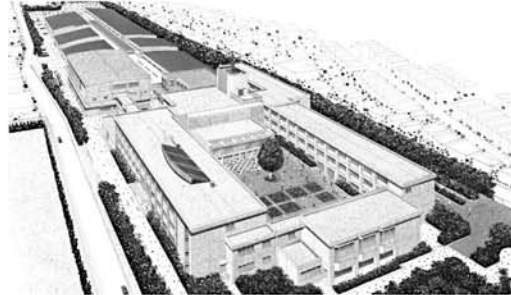


高校の正面広場の完成図



鶴見区小野町の建築現場にて

まきしま秀昭市会議員は、横浜サイエンスフロンティア高等学校（鶴見区小野町）実現のため、本会議等で、その重要性を強く訴えてきました。神奈川県内唯一の公立理数科高校で、教育顧問には、ノーベル物理学賞受賞者小柴昌俊先生、和田昭允理化学研究所特別顧問らをスーパーアドバイザーに迎え、慶応大・横浜国大・横浜市立大学、理化学研究所横浜研究所らと教育関連協定を結びました。開校は、明年4月開校予定です。



『かなテクカレッジ』の完成予想図



かなテクカレッジの正面玄関前

鈴木ひでし県会議員は、県議会の場で京浜臨海部に最新技術に対応できる教育訓練施設の必要性を訴えてきました。その結果『神奈川県立東部総合職業技術校（鶴見区寛政町）』（愛称「かなテクカレッジ」）が4月に開校します。この技術校は、最新の工業技術、社会サービス、建築技術の各分野の職業訓練を行う大規模総合校です。4月生の募集申込は、2月7日まで。

市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 明年4月

県立東部総合職業技術校 本年4月

県会



鶴見から始める街づくり
鈴木ひでし

市会



安心して子育ての出来る街・つるみ
まきしま秀昭